



貸借対照表 (2023年3月31日現在)

[税込] (単位:円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	202,100
現金	542,917	前受金	336,000
普通預金	3,381,451	短期借入金	481,139
現金・預金計	3,924,368	預り金	188,824
(売上債権)		未払法人税等	153,000
未収金	144,000	未払消費税等	480,600
売上債権計	144,000	流動負債合計	1,841,663
流動資産合計	4,068,368	負債合計	1,841,663
【固定資産】		正味財産の部	
有形固定資産計	126,984	基金	2,000,000
無形固定資産計	0	代替基金	3,000,000
投資その他の資産計	0	前期繰越正味財産	△694,560
固定資産合計	126,984	当期正味財産増減額	△1,951,751
		正味財産合計	2,353,689
資産合計	4,195,352	負債及び正味財産合計	4,195,352

活動計算書 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

[税込] (単位:円)

【経常収益】		【経常費用】	
受取会費	24,000	[事業費]	人件費 8,137,184
受取寄付金	632,529		その他経費 3,026,239
自主事業収益	10,159,600	事業費計	11,163,423
受託事業収益	178,000	[管理費]	人件費 1,758,846
その他収益	840,035		その他経費 708,646
		管理費計	2,467,492
経常収益計	11,832,164	経常費用計	13,630,915

●ここ数年の傾向を脱することが出来ず、今年も減収減益となりました。new-lookに求められているものの変化に対応していく必要があります。2023年度は人件費が大幅に縮小するため、財政状況は回復していく見込みです。役割に応じて適正規模での活動を続けていければと考えています。

当期経常増減額	△1,798,751
税引前当期正味財産増減額	△1,798,751
法人税、住民税及び事業税	153,000
当期正味財産増減額	△1,951,751
前期繰越正味財産額	△694,560
次期繰越正味財産額	△2,646,311

2023年度に向けて

●<職員1人体制での活動>

5年活動を共にしてくれた職員が転職し、職員は山口1人体制になります。奈良と西宮で塾を開ける日を分けながら活動を続けます。また、今年度からスタッフ同士と塾生との交流のために毎月イベントの実施もしていきます。その他、ノウハウをまとめて資料の作成し研修の充実にも努めていきます。

●<奈良での活動を広げます>

奈良での活動がなかなか思うように進んでいませんが、来年度は無料とTOB塾の授業や相談、講演会などに参加していただけるプランを用意しております。一度無料のプランをすることで、奈良での活動の広がりにくさについて検証していきたいと考えています。



TOB塾
- Think Outside the Box -

Annual Report

一般社団法人

new-look

2022



ご支援のお願い

● 代表メッセージ

コロナから3年。コロナ対策への対応にも慣れ、不登校生や高校中退者などnew-lookに関わる人たちに對してオンラインでできること、オフラインでの強みなどがより明確になってきました。一方、通信制高校を選択する人がますます増えてきているためにnew-lookの活動領域がさらに狭くニッチになってきています。通信制高校をはじめとする行政的なサポートが強くなってきたということは、new-look設立当初に世の中にあふれていた「中退したら人生終わり」というメッセージが相対的に弱くなってきているという事に他なりません。そういう意味においてはnew-lookも設立10年での社会的意味は一区切りついたとも言えます。

今後はよりニッチな領域、具体的には通信制高校でも通えずに単位も取れなかった方、通信制高校は卒業しているのだけれど大学への進学に不安を抱える方などより厳しさの重荷を負っている方々への対応が求められると考えています。この10年でnew-lookで培った考え方やノウハウなどを幅広く社会で使ってもらえるようにしていくことが求められていると考えております。オフライン・オンラインにこだわらず、その人一人ひとりに必要なものが届けられるように活動を続けていきます。

代表理事 山口真史

メイン事業の報告

<今年度の動き>

ここ数年続いている傾向は今年も継続となりました。①塾生数の微減、②1人当たりのコマ数の微減、③目的的で短期的な利用の増加の3点です。この3点の背景は通信制高校をはじめとする公的支援の広がり、家計の可処分所得の減少の2軸であると考えています。いずれの要因も現状すぐにかできるものではありませんので、その状況のなか必要な方々に必要な情報がどうすれば届くのか、またそのために団体をどのように存続させられるのかを考えさせられる一年となりました。

TOB塾

高校中退者や不登校生などに対して、進学・就職など次のライフステージへのサポートを学力・社会性・人間性の面から行う個別学習塾。

● 塾生数

(西宮本校) 塾生30人弱 (奈良校) 塾生3人程度
[高等教育機関進学11人、高校進学3人]
[高卒認定取得7人]

● 今年度の進学先

岡山理科大学、関西大学、関西国際大学、関西学院大学2名、京都外国語大学、京都産業大学、神戸学院大学、帝塚山学院大学、明治学院大学(3年次編入)、神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校
飛鳥未来高等学校、尼崎双星高等学校、西宮甲英高等学校

● 今年度の動向ー公的支援の広がり

昨年度、通信制高校への流れが一般化しているとの話を記しましたが、今年度もその流れは続いています。また、適用指導教室の拡大やSSWの配置、別室登校への対応、出席扱いとなる場所の増加、放課後デイサービスの増加、不登校特例校、チャレンジスクールやエンカレッジスクールの設置など、行政側の不登校や高校中退へのサポートが充実してきています。行政側の対応の多様化と世の中の不況による家計の厳しさを合わせると各家庭にとって歓迎できる流れではないかと思えます。

● 保護者会・イベントなどは少しずつ

花火や大掃除、おつかれさま会などのイベントを少しずつ再開しています。また、保護者会は変わらず個別相談に留まっています。

TOB塾PACサポート

高卒学歴を持たないひとり親家庭の親の学びなおしにより高卒認定取得などをサポートすることで、より良い条件への就職や転職などの選択肢を広げます。

● 塾生数：塾生3人(2022年生)

京都、神奈川、和歌山の3名でした。

● 成果：高卒認定取得3人(全員)

● 今年度の動向ーそれぞれの状態に最適なサポートを

受講生が授業に負担を感じないように、毎回の授業予定をその都度予定を合わせながらの対応を取りました。ご自身でも自力で勉強を進めてくださる方が多く、自作教材とyoutubeでのライブ授業を効率的に使用することが出来ました。無事に正社員登用、正社員転職など次のステップに結び付いたとの連絡もあり、良い成果を出すことが出来ました。

コロナ以降、物価高騰や不景気などの影響を受けてとても忙しい状態になっている方々が増えています。落ち着いて講座を申し込みめない方も増えているように思います。できるだけ申し込みや受講のハードルを下げつつサポートを続けていきます。

オンラインでできることの可能性を探る1年でもあり、①new-lookちゃんねるは、高卒認定試験や学力の基礎を身に付けられる動画は一通り揃えました。一部には大好評ですが「youtubeでしっかり勉強する層」と「動画の内容」がかみ合わないため、思うような数字は出てない状態です。もっと別のフックが必要です。また、②オンライン広場も、高卒認定試験と引きこもりの相性が良くないよう思うように伸びずでした。

結果、オンラインでの活動は資金を獲得するためではなく、あくまで活動の補助的なツールとして利用していくという結論に至りました。

new-lookちゃんねる

孤立しがちな高校中退者や不登校生などに、自身のキャリアを考えて次の一步を具体的に進める情報を届けることで、それぞれのキャリアを創るきっかけにもらえるように。

● 実績

総視聴回数	約7.6万回(昨年度比-0.3万回)
総再生時間	4,391.4時間(+330.7時間)
チャンネル登録者数	2261人(+403人)
動画追加本数	19本(-6本)
ライブ配信数	80本(+18)
コメント数	145件(±0)
動画共有数	223(-117)
高評価率	97.9%(-0.3%)

● 今年度の動向ー身になるnew-lookちゃんねるを目指して

新しい動きとして、NPO法人みらいず2さんのソーシャルバイト企画がありました。その中で学生2人が通信制高校にまつわる動画を15本作成していただきました。

また、「高卒認定の概論」「各教科の試験対策ポイント」「暗記系以外の科目は授業配信動画」など自力で高卒認定を取りに行こうとする人のための情報はある一定整ったと言っても良い状態になりました。

一方、分かりやすい動画以外はあまり見られないため、動画やライブ配信の数を打っても視聴者や視聴回数は増えては行きません。教育系ジャンルで、さらにニッチな領域でyoutubeでの収入を期待するのは非常に難しいです。とはいえ、必要な情報を投げ続けなければならないわけでもありますので、できる限りの発信を続けていこうと思っています。

オンライン広場(兵庫県委託事業)

ひきこもりの人たちの居場所をオンラインで開設し、人生の次のステップを考えるための一助として高卒認定資格取得のサポートを行います。

● 参加者：3名

● 成果：Aさん：5科目中5科目合格で資格取得。シェアハウスへ引っ越しし大学入学に向けて勉強中。

Bさん：2023年の受験を目指している。退学から年数がかなり経っていたため免除科目は無く8科目受験予定。

Cさん：2023年の受験を目指している。今年高校2年中で中退のため、多くは受験免除で進められる見込み。

● 今年度の動向ー引きこもりと高卒認定試験の相性を考え直す

委託事業の受けはじめから「引きこもり」×「高卒認定」という切り口で続けてきました。初年度は申込が10人と多かったのですが、感じられたましたが、その後は2~4名の申込と低迷しているため、この事業を来年度以降も受けるべきかどうかは今一度考えてみる必要があります。

外部向けの活動

【講演・ゲストスピーカー・自主イベントなど】

2022年

- 4月9日(土) 高卒認定の全て2022(オンラインイベント)
- 4月28日(木) 関西学院大学人間福祉学部チャペル 講話
- 5月10日(火) 関西学院大学法学部チャペル 講話
- 5月19日(木) 関西学院大学経済学部チャペル 講話
- 6月11日(土) 通信制高校・サポート校合同個別説明会 講演
- 6月14日(火) 関西学院大学教育学部チャペル 講話
- 10月6日(木) 関西学院高等部 探究の授業 講師
- 11月22日(火) 大阪商業大学「公共学Ⅱ」ゲストスピーカー

【メディア露出】

2022年

- 5月 雑誌「高認があるじゃん」(2022-2023年版)
「ひとり親」に無料で高認指導
- 7月10日 COOPステーション8月号
若者の次の一步をサポート①
- 8月10日 COOPステーション9月号
若者の次の一步をサポート②
- 10月25日(火) 奈良新聞
「高校生以上の不登校・不登校に向き合うvol.6」

2023年

- 2月 雑誌「先端教育」兵庫県特集
高校中退者が「自分らしく生きる」契機を

【行政との会議】

2022年9月15日(木)

第1回兵庫県教育関係機関・フリースクール等意見交換会

2023年1月26日(木)

第2回兵庫県教育関係機関・フリースクール等意見交換会

その他の事業

■ TOBIT

学歴・経歴にとらわれずに人生を切り拓けるよう、若者の就労経験とキャリア形成をサポート。今年度、就職希望のは無しで、塾生のアルバイトの相談に乗るに留まりました。

■ ブルームーンラボ

夜の街で働く方の将来的なキャリア選択を広げるために、店舗等に出張して高卒認定取得をサポート。コロナ前から展開が難しい事業で今年度は主だった動きはありません。次年度はオーナーさんとのつながりを求めていきたいです。

上記2事業はいずれも開店休業状態ですが、new-lookはこれまで「ナイトクルージング(夜回り調査)」「となりのはたけ(地域と中退者をつなぐ農園)」などその時々での状況に合わせて必要な活動を、できる限りやっていくスタンスで活動を続けてきました。ここ数年はコロナで縮小を余儀なくされていましたが、来年度に向けて、新たな展開を模索していければと思っています。